

(仮称)第2次エネルギービジョンの策定について

現行の奈良県エネルギービジョンの計画期間が平成27年度末で終了するため、28年度を起点とする次期計画を策定

奈良県エネルギービジョン(H25年3月策定)

計画期間:H25年度～H27年度

- 多様な再生可能エネルギー等の普及拡大
 - 太陽光発電
 - 小水力発電
 - バイオマスの利活用
 - 風力発電、地熱発電
 - エネルギーの高度利活用
- 奈良の省エネ・節電スタイルの推進
- 緊急時のエネルギー対策の推進
- エネルギーで地域振興

エネルギービジョンの目標

供給面	目標	需要面
平成27年度の再生可能エネルギーの設備容量を平成22年度比の2.7倍を目指す		平成22年度の電力使用量から5%削減した状態を平成27年度まで維持する

★供給面の目標値を上方修正(H26.10)

2.7倍 → 3.8倍

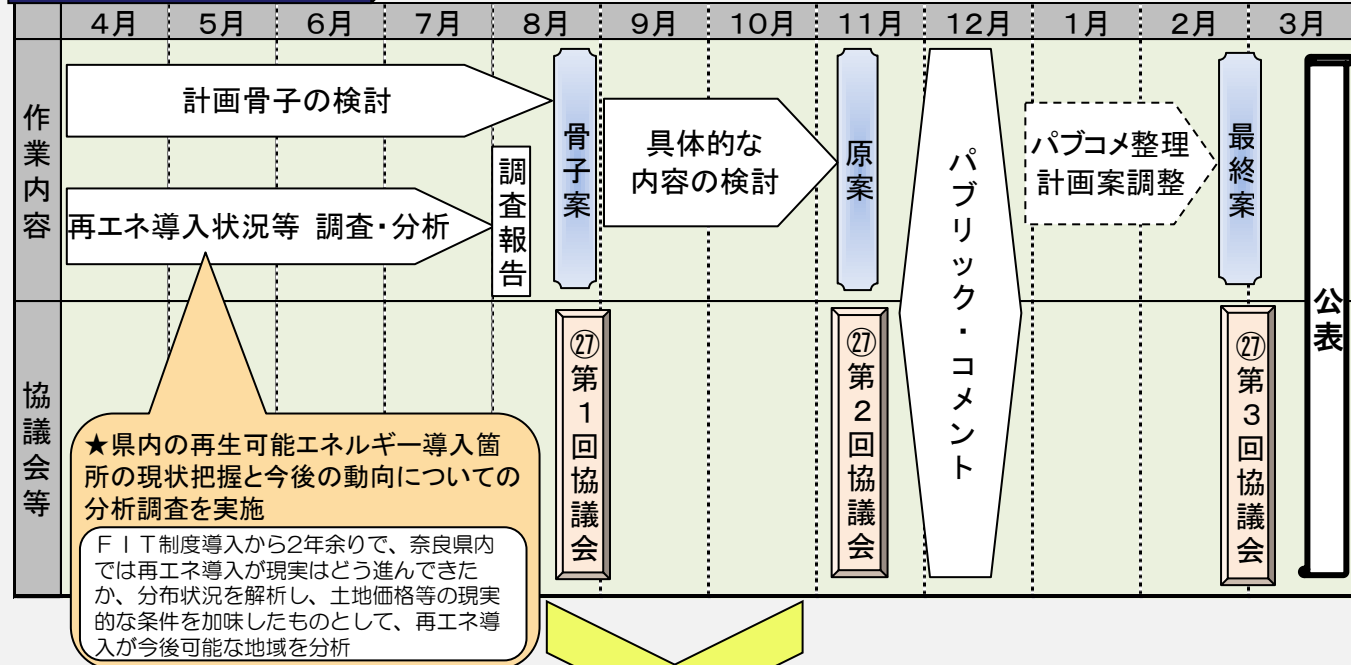
次期エネルギービジョン(計画期間:H28年度～)

国のエネルギー基本計画(H26.4閣議決定)を軸に、現在国において進行中の、エネルギーミックスや固定価格買取制度の見直し等の検討状況も見据え、奈良県内における再生可能エネルギーの導入状況を勘案しながら、計画期間や目標項目・数値をはじめとする計画内容を検討

検討の方向性(構想)

- 目標値は、推移やフォローアップの可否も鑑みて慎重に検討
- 国でも重視している「熱エネルギーの活用」について項目を特出し(現ビジョンでも、中の記述としては存在)

27年度スケジュール(案)



27年度末に公表